

平成30年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

30 - 1

申請事業名	第9回相武台芸術祭
申請団体	相武台芸術祭実行委員会
事業目的等	<p>相武台地域や近隣の地域から選りすぐりのパフォーマーの参加を呼びかけ、『相武台芸術祭に出演したい。相武台芸術祭に行ってみよう。』と思われるような機会を設ける。さらに、多くの市民の方々に知ってもらい、その活動の輪を広げていくことで、相武台地域のイメージアップや若者の参加による地域の活性化を推進していく。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 活動しているサークル、グループの発表の場を提供する。 2 多くの市民に見ていただくことにより、活動の場を広げる機会とする。 3 普段身近で見ることのできないものを毎年、地域住民に提供できる機会とする。 4 相武台地区の地域イベントとして定着させ、地域の活性化に貢献する。 <p>〔日 時〕平成30年12月9日(日) 午前9時から午後4時まで 〔場 所〕そあら(磯野台体育施設)</p>
交付年月日	平成30年8月31日
交付決定金額	900,000円 (全体事業費) 1,068,655円
団体実績報告	<p>今回の芸術祭の出演参加者は14団体540名でした。午前9時から開会式を行い、南区長をはじめ6名のご来賓があり、特別出演には「中国雑技団」、「津軽三味線・東北民謡」、「和太鼓演奏」をご招待いたしました。</p> <p>総観客数は今までになく4,200名を超えておりました。また、相武台公民館大会議室では、写真、絵画の展示の他に女子美術大学生によるクリスマス作りに200名の子どもたちが参加をしてくれました。昨年に続きプログラム表紙とPR用ポスターの作成を女子美大生にお願いをして立派なものことができました。</p> <p>模擬店については8店が参加をしてくださり大変盛況でありました。駐車場整理については交通安全協会が協力をしてくださいました。</p> <p>すべて事故もなく無事終了いたしました。</p>
市 評 価	<p>当該事業の継続年数は9年目となり、様々な芸術を体験できるイベントとして地域に定着していることは大変評価している。</p> <p>また、実行委員会の尽力により、完全に自立した地域イベントとして成果を収めている。</p> <p>このような地域力を大いに評価するとともに、引き続き自主自立に向けた実施ができるよう支援を行っていきたいと考えている。</p>
備 考	

平成30年度 相武台地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

30 - 2

申請事業名	救急キットを持てば“キットあんしん”事業
申請団体	相武台地区社会福祉協議会
事業目的等	<p>相武台地区は高齢化率が非常に高く、自治会や地区社協・民生委員などによる見守り等は実施しているものの、高齢者の一人暮らしが多いことや、見守る側も高齢者であること等課題が多い。また、最近の災害多発など、いざという時の救急対応をよりスムーズにするためにも「救急医療情報キット」の導入を図り、高齢者の方や離れて暮らす家族が少しでも安心して暮らし続けることのできる継続的な相武台地区の地域づくりを行うことを目的とする。</p> <p>[実施期間]平成31年1月15日～平成31年3月27日 [対象者]地区内在住80歳以上の方（1世帯1個）</p>
交付年月日	平成30年11月21日
交付決定金額	500,000円（全体事業費）510,403円
団体実績報告	<p>配布場所を3か所設け、より近い場所での受取を可能にしたことで、自治会の方とも協働で配布を行うことができた。また、民生委員、地域包括、サロンとも連携して周知と配布を行えた。住民の方からは「こういうものが欲しかった」、「一人暮らしなので安心できる」、「年齢に関係なく配布してほしい」等の声を多くいただいた。初年度としてはおおむね地域貢献できたと考えている。</p> <p>対象年齢が80歳以上と高齢なためか、代理申請・受取を可とはしたものの、配布は緩やかな広がり具合であるため、今後はより一層の周知・配布等の工夫を行いたい。継続が必要と思われる。</p>
市評価	<p>高齢化率の高い相武台地区で、このような事業を実施したことは非常に有効的であると感じる。</p> <p>引き続き、対象年齢を下げるなどして、より多くの高齢者が安心できるような取り組みになるよう支援を続けていきたい。</p>
備考	